

保護者の皆様

林崎小学校長 中山 淑子

平成28年度学校評価アンケート結果について

日頃は、本校教育活動に対しまして、温かいご理解とご協力をいただき、深く感謝を申し上げます。児童・保護者の皆様にご協力いただきました学校評価アンケートの結果についてご報告いたします。ご協力、誠にありがとうございます。なお、アンケート結果は、来年度の林崎小学校教育をさらに充実させていくために大切に活用させていただきます。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



1 アンケート集計結果

保護者の皆様には、全家庭263戸中242戸の方(92%)にご回答いただきました。保護者・児童アンケートの集計結果は、裏面に掲載しておりますので、ご覧ください。

(1) 児童アンケート結果

成果として

- ・約9割の子どもたちが「学校へ行くのが楽しい。」と回答しています。「楽しくない」と感じている児童がいることを課題として捉え、寄り添っていきたくと考えます。
- ・学習に関する質問に肯定的な回答が多く、家庭での励ましや協力のたまものと考えます。
- ・先生と子どもたち、子どもたち同士がしっかりとコミュニケーションがとれ、良い関係を築いていることが分かります。本校が研究開発学校として取り組んできた、外国語活動の成果でもあると考えます。
- ・高い割合で仲間意識が育っていることがうかがえます。
- ・「毎日、朝ごはんを食べている。(93.9%)」「避難訓練などは、真剣に取り組んでいる。(94.9%)」等の割合が高く、ご家庭と連携することの大切さを感じます。

課題として

- ・子どもたちの中に思ったより、自尊感情が育っていないことが残念です。
- ・「家で携帯電話やゲーム機を使って、よくメールやゲームをしている。」で「はい」と回答した子どもたちが6割に及びます。使用の仕方について、家庭と連携しながら対策を講じる必要があります。

(2) 保護者アンケート結果

成果として

- ・「学校は、保護者や地域の人々が行きやすい学校となっている。(88.3%)」と回答していただきました。今後も学校とご家庭とが両輪となり子どもたちを育てていくことを基本として取り組んでまいりたいと考えます。
- ・「子どもは、楽しんで学校に行っている。(95.4%)」と回答いただきました。安心して通える林崎小学校を大切にしていきたいと考えます。
- ・約9割の方に学習に関する取り組みについて肯定的な評価をいただきました。
- ・「子どもは、人のことを大切に、友だちと仲良くしている。(98%)」との回答をいただきました。今後も子どもたちが、仲よく学校生活が過ごせるように見守っていきたくと思います。

課題として

- ・学校からの情報発信について、創意工夫しさらに充実を図る必要があります。
- ・「子どもは、自分のいいところを理解している。」の質問で、2割の方が「いいえ」と回答いただいたことが残念です。自尊感情を育む教育をさらに進めていきたいと考えます。
- ・「子どもは、先生、友達、近所の人に進んであいさつをしている。」では、子どもたちはあいさつをよくしているつもり(9割の子どもが肯定的な回答)でも、保護者の方から見ると、十分身につけていないと感じられています。

2 学校関係者評価委員会での意見

- ・2年目になる「挨拶運動」では教職員も校外に出て指導にあたっており、その効果が現れ、元気よくなっている。朝、登校途中に庭まで挨拶してくれる子や、停止してくれた運転者にお礼が言える子もいる。よいモデルを紹介することで、さらにやる気を育ててほしい。
- ・図書室の利用がよくできている。読み聞かせボランティア「めろんパン」の方の読み聞かせも効果的で、本に親しむ子が一年生から育っているようだ。
- ・子どもたちが英語に慣れ親しんでおり、英語を学ぶだけでなく、使えることができていて素晴らしいと思った。英語に限らず、子どもたちの意思伝達がはっきりとできるようになるなど、その影響はとても大きい。教職員の研究と努力の成果が子どもたちに伝わっていると感じた。
- ・「はやリンピック」などで体力作りに取り組んでいることはよいと思う。また、水泳や陸上の記録会の練習で選手以外の希望者も練習に参加できるのはよい。学習発表会で逆立ちを披露している子がいたが、小学生のうちに体幹を鍛えることは大切であり、球技に偏らず、器械体操・鉄棒などにも取り組むとともに、体力増強を進めてほしい。
- ・三世代交流や生活科で、けん玉やお手玉など昔の遊びを教えてくれるおかげで、子どもたちの遊びの範囲も広がり、大人顔負けの上達をしている子がいる。はやリンピックなどで昔遊びを取り入れることで、ゲームやスマホばかりに時間を費やす対策になるのではないだろうか。
- ・参観日等で、スマホやゲームの扱いについての保護者に協力をお願いしてはどうだろうか。

3 来年度に向けた取組方針

本年度も、教職員の協働体制の中で、本校教育の充実に向けて取り組んできました。保護者の皆様、地域の皆様の力強い支援体制の中で、温かなご理解とご協力をいただき、本校の子どもたちはしっかりと成長していることに、心より感謝いたします。これからも、信頼される学校づくりをめざし、来年度に向けてより一層充実した教育が推進できるよう、教職員一同、尽力してまいります。引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

- 学校・学年の情報については、行事日より、学年日より、ホームページや学校新聞、書面でもお知らせし、工夫を重ねてきました。周知率は向上していますので、さらに様々な機会を捉えて一層の周知に努めたいと思います。
- 本校の学力状況と取り組み状況については2月に文書でお知らせするなど、随時情報提供に努めました。学校全体で学力向上に取り組んでおり、成果が見られます。引き続き、しっかりと取り組んでまいります。家庭学習や家庭読書の推進についても、家庭と連携して粘り強く取り組んでいきたいと思います。
- 体力向上に向けて、体育の授業時間の工夫と休み時間の外遊びの推進に取り組んできました。健康・生活習慣づくりについては、食育推進や健康クラブの実施、「林崎のびっこカード」の活用等、工夫しながら指導を継続しています。今後も、よりよい運動習慣・生活習慣が身につくよう努めていきますので、ご家庭でのご配慮やご協力をよろしくお願いいたします。
- いじめ防止に向けた取組、防災意識を高める「林崎小防災の日」の取組等も定着し、効果を上げています。「きらきら班」による異学年交流も温かなつながりを生み出しています。今後とも継続し、学年の枠を超え、子どもたちが安全に安心して生活することができるよう、一層の充実を努めます。
- 生活指導・安全指導・健全育成に向けて、全校体制で指導を続けてきました。今後とも、保護者・地域の皆様と協力し、子どもたちの安全とよりよい成長をめざして取り組んでまいります。

